

令和6年12月4日

中国遊商社会貢献活動の紹介

暴力追放・明るい街づくり総決起大会・街頭パレードに参加

中国遊技機商業協同組合（理事長山本基庚）では、令和6年12月2日、広島市中区県民文化センター大ホールにおいて、広島市暴力追放監視防犯連合会主催の暴力団排除意識の高揚を図るため、暴力追放・総決起大会が開催され、昨年に引き続き、理事長以下組合員等51名が参加しました。

当大会では、加盟する飲食業や遊技業などの団体等や広島中央警察署員たち約500人が参加し、決起大会終了後には、商店街約1キロメートルを、小学生ブラスバンドと子ども会バトン部、連合会会長、広島市長、市民局長、中区長、暴力追放県民会議専務理事、関係各警察署長などを先頭とした街頭パレードに参加しました。パレードでは「暴力追放」ののぼりや横断幕を掲げ、「暴力団を恐れないぞ」「暴力団には金を出さないぞ」などのシュプレヒコールをしながら暴力団排除を訴えました。（下記写真）

街頭パレードの状況

